



Rookies^{ルーキーズ}

本誌は伊勢崎YEG(伊勢崎商工会議所青年部)の会員を広く紹介する事を目的とし、伊勢崎商工会議所が発行する「商工いせさき」の付録として発行しております。

伊勢崎商工会議所青年部
会員紹介誌「Rookies'(ルーキーズ)」
平成22年11月1日発行 第19号

〒372-0014 群馬県伊勢崎市昭和町3919
TEL0270-24-2211 FAX0270-24-4362
URL <http://www.isesaki-yeg.jp/>
発行責任者 会員委員長 金井 幸夫
会 長 山崎裕紀雄

2009年入会

経営研修委員会所属



いなにわ みずほ
稲庭 瑞穂 45歳

勤務先: (株)いなにわ
代表取締役
伊勢崎市堀下町1054
TEL 62-2770 FAX 63-2793

堀下町にある株いなにわの稲庭瑞穂さん。
現在はいなにわ動物クリニックの院長ですが、お父様が農協で獣医をしていた事もあり、29才で開院されました。現在は獣医4名を含む8名で大動物から小動物までを診察しています。大きな動物病院のイメージですが、今後の抱負を聞くと「地道に一步步…」と謙虚な答えでした。
趣味はゴルフと自転車だそうで、ゴルフは月一程度、自転車は休みの時間のある時に乗っているそうです。多忙の中にも家族での海外旅行も実施されたそうで、2女1男の父として、家庭を大事にしています。益々の今後の活躍に期待したいと思います。
取材: 吹上弘則 (宥吹上設備工業)

2009年入会

事業実施委員会所属



もぎ まさき
茂木 政樹 44歳

勤務先: (株)茂木園
取締役
伊勢崎市本町20-1
TEL 25-0174 FAX 24-0056

本町で創業125年と言う老舗のお茶屋さん「茂木園」の4代目茂木政樹さん。
茂木さんは大学を卒業後、静岡のお茶製造問屋で修行を経て入社されました。小学校の文集に将来はお茶屋とあるように、小さい頃から店を継ぐ事を意識されていたとの事です。
私は、お茶はみな同じと思っていましたが、茂木さんによればお店毎にそれぞれ特徴があるので好みの店を探して楽しんでもらいたいそうです。
伝統の味を守りながら皆様の安らぎや寛ぎのお手伝いをさせて頂くのを使命と思っているそうです。
取材: 星野和男 (ハーベストホテル 昭和観光(株))

2009年入会

渉外委員会所属



ほりこし じょうた
堀越 丈太 41歳

勤務先: (株)クレインパーク 山楽荘
営業部予約サービス課主任
伊勢崎市茂呂町1-389
TEL 23-2311 FAX 23-2697

(株)クレインパーク山楽荘にお勤めの堀越丈太さん。
堀越さんは入社17年目を迎えるベテラン営業マンで、学生時代には野球、アメフトという体育会系出身です。
お仕事は主にお客様のフォロー営業を中心に、イベントの企画および実施をし、常に高いニーズを把握しているそうです。近年の傾向として、少人数、親族のみの挙式、披露宴が流行しているようです。
今年で創立120周年を迎え、6月にはリニューアルオープン。総合相談会や週末相談会も実施しております。長い歴史と伝統を受け継ぎ、【古き良き文化】と【新しい文化】の融合したクレインパーク。こだわりのプライダルを是非皆さまも触れてみてください。
取材: 柏木達哉 (あんしんFP(株))

2009年入会

事業実施委員会所属



よしの まなぶ
吉野 学 33歳

勤務先: auto shop GOOD FIELD
代表
伊勢崎市三和町3204-80
TEL 75-1962 FAX 24-9721

三和町で自動車の整備・販売を手がける「auto shop GOOD FIELD」の吉野学さん。
吉野さんは伊勢崎商工会議所青年部で色々な活動に参加することでたくさんの人と人との触れ合いを大切にしていき、ひいては伊勢崎市を盛り上げていきたいとのことです。
プライベートでは最近乗馬にハマっているらしく「とても楽しいですよ」と言っていました。
お仕事では、車種を問わず車の販売からメンテナンスまでお気軽にご相談下さいとのことです。みなさんも是非ご相談してみたいかですか?
取材: 松本裕子 (NOA)

新入会員大募集!!

伊勢崎YEG(商工会議所青年部)では、新入会員を募集しております。

■入会資格: 年齢 満22歳~48歳まで

伊勢崎商工会議所会員企業の経営者または管理者、またはこれに準ずる人

■活動内容: いせさきもんじゃまつり(主催)、ミスひまわりコンテスト(主管)、会員例会、他団体との交流、その他活動を行っております。

お問い合わせは伊勢崎商工会議所青年部(0270-24-2211伊勢崎商工会議所内)まで

現在会員
114名が
活躍中!!

2009年入会

会員委員会所属

まつもと ゆうこ
松本 裕子 34歳勤務先: NOA
代表
伊勢崎市昭和町3803 サンライズ伊勢崎2-B
TEL 30-3411 FAX 30-3412

昭和町で飲食店「ノア」を経営している松本裕子さん。

松本さんは伊勢崎商工会議所青年部でどのような活動がしたいのか?と聞いたところ、青年部に入会して様々な会議や事業を通じて沢山の仲間を作り、そして楽しくお酒を飲みたいと明るく答えてくれました。

お店のPRは「ノアにいつ来てもみんなが盛り上がる雰囲気のお店を心掛けています」との事でした。バイクに乗るのも好きなようですが、最近は乗る時間がなかなか取れないそうです。お祭りが大好きで、笑顔がとても素敵な女性です。

取材: 松本豊平 (三化工業(有))

2010年入会

事業実施委員会所属

いずみ ひろあき
泉 宏彰 31歳勤務先: (株)泉屋本店
常務取締役
伊勢崎市今泉町1-9-7
TEL 25-6633 FAX 23-3345

「(株)泉屋本店 ニューいづみ」の泉宏彰君。

「ニューいづみ」さんでは宴会、法事、仕出し料理を主な事業としていて、市民病院内のレストラン和泉、オートレース場内選手食堂も手がけています。宴会料理では、お客様からの予算、要望を聞いたうえで、年齢層や男女比なども考慮して、満足して頂けるよう努力しているそうです。また法要後のサービスでは、料理だけではなく、お返しの品やバスでの送迎サービス等を含めたトータル的なサービスの提供を行っています。季節の食材を使い、会議・イベント、目的に応じたオリジナル料理を提供していて、泉さんからは、料理への熱い思いがひしひしと伝わってきました。

取材: 小野里育三 (あかぎ信用組合)

2010年入会

渉外委員会所属

たかはし ひろゆき
高橋 大之 44歳勤務先: (株)ファミリー
代表取締役
伊勢崎市波志江町1035-1
TEL 24-5353 FAX 21-7008

伊勢崎市波志江町にあります「(株)ファミリー」の高橋大之さん。

仕事は、事業所や飲食店、個人宅で不要となったゴミを回収しています。私たちが生活していく上でなくてはならない仕事です。「空色の街を作りましょう!」をスローガンに全社員一丸となって街をきれいにしてくれています。趣味は、スキーとゴルフ。高校時代は山岳部でした。来年は、娘と富士山に登ってみたいとあつく語ってくれました。

青年部では、一人でも多く友人を作り、みんなと仲良くいろんな活動に参加していきたいと話してくれました。

取材: 広瀬英之 (株)内山労務管理事務所)

2010年入会

事業実施委員会所属

ひらかた ひろゆき
平方 宏幸 31歳勤務先: (有)プログレス
取締役
前橋市上新田町638-9
TEL 027-210-8460 FAX 027-210-8461

(有)プログレスの平方宏幸さんの仕事は11年間の業界経験を活かした人材派遣業、また法人・個人など多種多様な要望に応じてサービスを提供している清掃業をしています。

趣味はアウトドアが好きで夏は海や川でジェットスキーやダイビングを楽しんだ後バーベキューをしたり、冬になるとスノーボードをしに山へ行ったりとその行動力に感心します。

青年部活動については、様々な事業などを通してたくさんの方と交流を深めていきたいとのこと。持ち前のアクティブさで今後も益々の活躍が期待されます。

取材: 須田理子 (ふる〜る・Pieces)

2010年入会

会員委員会所属

こすぎ ともなり
小杉 知成 27歳勤務先: (有)小杉家具店
伊勢崎市三光町12-9
TEL 25-0989 FAX 25-0996

(有)小杉家具店の次期社長?で、今後、伊勢崎YEGにとってなくてはならないYEGの元気印小杉知成君。

小杉君は伊勢崎市三光町で父親(社長)と共に家具販売及び内装工事業を営んでおり、地域密着型の会社を目指しております。家具販売ではどこよりも良い品を安く、をモットーに、また内装工事業においては確かな技術と幅広い知識でどんな小さな仕事でも堅実に営んでいるとのこと。 (どんな小さなことでも気兼ねなくお声をかけてください)

小杉君とはまだ短い付き合いではありますが、元気で明るく前向きで向上心があり、今後、伊勢崎YEGの中心となりうる人材であると確信しております。

取材: 小野里育三 (あかぎ信用組合)

2010年入会

会員委員会所属

かしわぎ たつや
柏木 達哉 29歳勤務先: あんしんFP(株)
代表取締役
伊勢崎市境米岡249-3-103
TEL 74-6881 FAX 74-6881

柏木達哉さんは「あんしんFP(株)」という保険会社の代表で今年青年部に入会したばかりのフレッシュ会員です。がっしりとした体格で、温かな笑顔を持つ佐久市出身の柏木さんは、東京福祉大の一期生であり、現在では同窓会会長もしています。伊勢崎には「情」ともいえる熱さがあり、アナログ的な感覚が好きで大学卒業後も伊勢崎に残ったそうです。今後は福祉大と伊勢崎市の連携にも力を注ぎ、自分が橋渡しの役割を担えれば、と熱く語ってくれました。会話には福祉大一期生としての責任と同時に、後輩への愛情が満ち溢れていました。頼れる兄貴としての今後の活躍にますます期待が持てそうです。

取材: 金井幸夫 (有)パトスツーリスト)